

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和2年2月26日

事業所名:妙法寺音楽堂

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じたスペース確保はできている。	①環境・体制整備に関しては私は行ったことがないのでわかりませんが、子供は「広い」と言っていました。また、最近中は入っていないのでわかりません。 はい…16 どちらともいえない…0 いいえ…0 分からない…4	運営基準を満たしている。 リトミック的な要素も取り入れた療育も十分に可能なスペースは常時確保出来ている。
	2 職員の適切な配置	基準に適した人員配置はできている。	はい…14 どちらともいえない…3 いいえ…0 分からない…3	管理者1名職員3名を配置しています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	トイレ・洗面等のわかりやすい配置はできている。 バリアフリーも対応できている。	はい…13 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…6	車いす等のバリアフリーには対応できているが、車椅子をトイレに入れるスペースはない。改善は難しい。職員が安全に対応をしていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の掃除で清潔を保っている。テーブル等の除菌も行っている。	はい…14 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…5	現状維持に努めます。
業務	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的なミーティングで振り返りは行っている。 日々の申し送り等も行っている。	/	課題についての目標を設定して実行し、その後の検証について、都度ミーティングを行っている。しかし、非常勤職員については、常時参画していない状況である。今後は非常勤職員も参画できる体制を構築していく。

改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他施設の方の見学等で意見をもらい、改善すべき点は改善している。		第三者評価は受けていない。今後の実施を検討していく。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修へ積極的に参加している。終了後は、他の職員等にも内容を伝えるようにしている。		定期的に研修を行い、各職員の知識・技能向上に努めている。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の意見を聞き取りアセスメントシートを作成を行っている。それを基本とした計画書の作成をしている。	①色々な企画をしてくださって、とても楽しんでいます。土曜日のプログラムは楽しんでいます。 はい…49 どちらともいえない…4 いいえ…0 分からない…2	利用前に面談・アセスメントを丁寧に行い、また利用中についても定期的に面談等を行い、日常生活における行動や心身の変化等の状況に応じた計画を作成している。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の記録としてケース記録を作成している。6か月ごとにモニタリングを行い、計画書の見直し・作成を行っている。		アセスメント、面談、個人や保護者の希望等を総合的に勘案し、個別と集団を組み合わせることで計画を作成している。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	療育・音楽・製作の取り組みの支援内容を記載をし、計画書の作成をしている。		モニタリングをしっかりと行い次の計画につなげたい。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿った支援を実施している。	はい…16 どちらともいえない…3 いいえ…0 分からない…0	個別支援計画に基づいて支援をしている。現状維持に努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	全職員で予定の立案や計画を行っている。	はい…6 どちらともいえない…3 いいえ…2 分からない…10	連絡帳等でもう少し一日の予定がわかるよう、工夫し改善していく。会議で季節にあったプログラムを立案し取り入れている

適切な支援の提供 (続き)	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休日や土曜日は、平日では取り組めないお出かけやランチクッキング等を取り入れて支援している。	休日・休暇は特別プログラムを組み、休日しかできない課題（時間をかけて取り組む制作や公共機関を利用した外出等）に取り組んでいる。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	平日の活動でおやつクッキングを取り入れるなど、毎日の活動が固定しないよう工夫実施している。	毎月活動プログラムを検討、更新している。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	児童が来所するまでに、その日の担当児童・療育内容を職員間で確認している。	毎日、支援開始前に、必ず職員間ミーティングを実施しており、利用者についての前回からの申し伝え事項、送迎、支援内容、その他留意すべき事項等を確認している。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	児童の変化や様子をケース記録へ記入し、職員がいつでも見れるようにしている。ケース記録の毎日の確認を徹底している。	基本的に、支援終了後に振り返りを行っている。当日に行うのが困難なときもあるが、その時は翌営業日に必ず行き、情報共有を行う。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	グループライン等で情報の共有化をしている。業務日報にて記録もしている。	毎日、利用者ごとにその日の支援に関して記録をしている。これらに基づいて、支援についての検証改善を行い、今後の計画作成のためのツールとしている。

	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月ごとのモニタリングを行い、計画書の見直しをし本計画へとつなげている。		半年に1回以上モニタリングを実施している。利用者の状況に応じて、その都度職員間で話し合いをし、見直しが必要であれば、本人及び保護者に詳細な説明を行い、計画を変更する。
関係機関との	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	相談支援事業所から連絡があれば担当者会議への参加は行っている。		児童発達支援管理責任者が参画している。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当する児童がいない。		現時点では、医療ケアが必要な児童を受け入れていない。 今後、医療的ケアが必要な利用者を受け入れることが生じた場合は連絡体制を整える。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当する児童がいない。		現時点では、医療ケアが必要な児童を受け入れていない。 今後、医療的ケアが必要な利用者を受け入れることが生じた場合は連絡体制を整える。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童の担任の先生からの要望があれば、見学訪問の受け入れをしている。 何か問題が起きれば学校の先生方と連携をとっている。		一部の児童においては、情報共有しているが、おおむね保護者を通じての情報共有である。

の 連 携	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	親御さんからの要望があった際は、情報の提供を行っている。		本人、及び保護者の同意を得て、関係機関への必要な情報の提供を行っている。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要な児童には連携を行っている。研修の参加もしている。		専門機関と連携をとっており、必要に応じて相談をし、助言を受けている。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今現在はありません。		当面は、事業所内での活動を重点的に実施していく。 今後の利用者の特性や希望によっては、他事業所やクラブ等との交流プログラムの検討する可能性もある。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	ボランティアの方に第三土曜日をお願いをし、児童の為に来所していただいている。		現状維持に努めます。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容よ説明している。利用者負担金は書面でお渡ししている。	はい…16 どちらともいえない…2 いいえ…0 分からない…1	契約時に契約書・重要事項説明書・運営規程に沿って説明している
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	六か月に一度、行っている。	はい…14 どちらともいえない…3 いいえ…2 分からない…0	6か月ごとにモニタリングを行うために、親御さんとの面談を取り入れるように改善した。	
3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していない。	①ペアレントトレーニングって何ですか？ちょっと興味があります。 はい…8 どちらともいえない…1	ペアレント・トレーニング等具体的なプログラムを提供することはできていない。	

保護者への説明責・連携支援	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳等で、来所時の様子をお伝えしている。問題がある場合は、ご自宅へ連絡し、ご家族に相談している。	①送迎時や電話番号でデイでの様子など、伝えてもらってます。 はい…14 どちらともいえない…4 いいえ…0 分からない…1	デイサービス利用中の本人の状況（行動や情緒）については、連絡帳を用いて情報共有しており、また、家庭における状況についても同様に事業所に伝達してもらうようになっている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて電話等で相談を受けている。学校との連携をとる場合もある。	はい…13 どちらともいえない…4 いいえ…2 分からない…1	管理者を中心に、随時必要な助言と支援を行っている。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会等は、行っていない。	①クリスマスコンサート等では別の保護者の方と話すこともあります。 はい…4 どちらともいえない…7 いいえ…5 分からない…3	現在、父母の会、保護者会にその他これらに類するものは組織されていない。 今後、保護者からの要望があれば、検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約書に苦情相談窓口の明記している。直接、苦情があった際は、迅速な対応を心掛けている。	はい…14 どちらともいえない…2 いいえ…0 分からない…2	苦情窓口を設けており、苦情が発生した場合には、その窓口で連絡するように重要事項説明書にて説明している。 また、苦情の連絡があった場合には、苦情内容を記録し、重要事項説明書に掲げる手順に従って対応する。

8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々にあったコミュニケーションで意思の疎通を行っている。	①この場所を1日や2日や臨時で私用した時しか子供が行っていないので判りません。 はい…13 どちらともいえない2… いいえ…1 分からない…2	連絡帳、定期的な面談、送迎時の申し伝え、必要であれば個別での電話連絡等を通じて、お互いの意思疎通を図るよう配慮している。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ホームページで行事予定を更新している。連絡帳にも必要に応じて記載している。	はい…11 どちらともいえない…2 いいえ…2 分からない…5	ホームページの案内を書面にてお知らせします。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のファイル資料は、鍵付きロッカーにて保管している。	はい…17 どちらともいえない…2 いいえ…0 分からない…1	利用者の個人情報については、必要な時以外は施錠して管理している。また、事業所外への持ち出しは禁止しており、持ち出しが必要な時は、管理者の許可をとることとしている。なお、個人情報の公開（ホームページ等）については、事前に本人及び保護者に書面による同意を得ることとしている。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル作成している。	①非常時の対応に関しては、聞いたことがないので判りません。 はい…5 どちらともいえない…6 いいえ…3 分からない…5	職員にはマニュアルを周知している。保護者には、運営規定、重要事項説明書にて、緊急時等の対応方法を記載している。
2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回、避難訓練を実施している。	はい…7 どちらともいえない…4 いいえ…6 分からない…2	年間計画を基に避難訓練を実施している。
3	虐待を防止するための職員研修機等の適切な対応	年1回、職員研修を実施している。		年に1回、研修する機会を設けて、職員の倫理観の向上に努めている。

非常時等の対応	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今まで該当なし。		今のところ身体拘束を行っていない。行う際、同意書をもらう。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	親御さんから面談時にアレルギーの有無は確認している。医師の指示所があるほどの該当者はいない。		保護者からアレルギー内容を詳細に聞き取り、それに基づいて対応している。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間で情報の共有をし防止策の検討を行っている。		ヒヤリハット事例があれば記録をして、その内容をミーティング時に周知し、情報共有している。 また、想定されうる他の事例等についても、議論しており、事故発生を防ぐ措置を講じている。
満	1	子供は通所を楽しみにしているか	親御さんからは楽しんで通所しているという声がある。 子供達が楽しく通所できるように、色んな企画を考えて取り組んでいる。	①ものすごく楽しみにしています。 はい…18 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…0	児童が安全かつ楽しんで取り組めるようなプログラム提供を実施できるように定期的な会議を実施して職員の資質の向上にも努めます。

足 度	2 事業所の支援に満足しているか	満足しておられる親御さんやそうではない親御さんもおられると思います。	①誠意あるスタッフが多く、毎日助かっています。とても満足です。落ち着ける居場所になっています。いつもありがとうございます。はい…18 どちらともいえない…0 いいえ…0 分からない…1	少しでも満足していただけるように児童の様子の情報共有や支援方法などを保護者とのコミュニケーションの中で伝達していき最善の方法を考えます。
--------	------------------	------------------------------------	---	--